

じゃがいも



じゃがいもの花言葉： 慈愛、慈善、恩恵

令和3年7月19日発行

シトラスリボンとは？



シトラスリボンプロジェクトとはコロナ禍で生まれた差別や偏見のない地域づくりを目指す愛媛県発祥の活動。3つの輪で結ばれたシトラス色のリボンを身につけることで、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表します。家庭・地域・職場（学校）、誰もがそれぞれの暮らしの場で「ただいま」「おかえり」と言い合えるように、差別や偏見のないまちであるようにと願いが込められています。



広げよう

シトラスリボンプロジェクト



シトラスは、愛媛県の特産である柑橘を意味する言葉です！



明治安田生命苫小牧支社北広島営業所の方が、シトラスリボンの活動が北広島市内でも広がればとの思いで社協を訪問したことをきっかけに、コロナ禍でもできるボランティア活動を模索していた社協の思いと合わさって活動が広がっていきました。

社協では、このプロジェクトに賛同を得た市内の企業や団体から資材の提供を受け、その資材でシトラスリボンを作製する地域の団体やボランティアに繋ぎ、出来上がったリボンを市内各所に置かせてもらい配布することで啓発活動を進めています。



目標!

8,000 個

市内の企業や団体から提供を受けた資材は、リボン約 8,000 個分。この 8,000 個を目標に、たくさんのボランティアさんにリボンを作っていただいています。

そして現在（7/12 時点）、約 6,800 個のリボンが出来上がってきており、市内各所で配布中です！

ボランティアさんの力は本当にすごいです。ご自身で作られたリボンを直接家族やお知り合いにお渡しいただいたり、リボン作製の仲間を増やしてくれたり、シトラスリボンの輪を広めてくれています。

この活動を通じて、お互いの事を思いやれる優しさの輪がどんどん広まるといいですね。



星槎道都大にも広まっています

星槎道都大学ボランティア研究部では、シトラスリボンの作製はもちろん、星槎国際高校北広島の生徒にシトラスリボンの作り方を教えてきました。星槎国際北広島は、「大学とともにある学校」として、大学内に高校が設置されています。シトラスリボンの作製を通して、高校生と大学生の交流や、ボランティア活動の楽しさも伝えていけたらいいなと思います。そして私たちが作ったシトラスリボンが、少しでもコロナ禍による差別や偏見の解消にお手伝いできたらいいなと思っています。（記/萬）

【これまで賛同・協力いただいた企業や団体（順不同）】 7.13 現在

資材提供：明治安田生命北広島営業所／介護サービス連絡協議会／北広島医師会／(株)ホクト商会北広島支店／(株)ヤマキ鈴木商店／北広島市高齢者総合ケアセンター聖芳園／マックスバリュ北広島店（幸せの黄色いレシートキャンペーン）

リボン製作：札幌日本大学中学校・高等学校中高一貫ボランティア部／北広島市立東部中学校いなほ学級／星槎道都大学大島ゼミ／星槎道都大学ボランティア研究部／あゆみの会／布のおもちゃライブラリー「赤い実の会」／NPO 法人ゆとりの／西の里おれんじカフェ／北広島市赤十字奉仕団／個人ボランティアの方々（匿名）

リボン設置場所：マックスバリュ北広島店／北広島市役所総合受付／高齢者支援センター（きた・みなみ・ひがし・にし）／きたひろしま暮らしサポートセンターぽると／焼き鳥キッチンあじと／仕出し弁当ぐん平／北広島商工会／(有)うえはら生花店／(株)ヤマキ鈴木商店／イシヤカフェ北広島市役所店／シルバー人材センター／北広島市社会福祉協議会

※市内の病院・医院36か所及び、市内の高齢者施設85か所にもシトラスリボンを配布しています。

リングプルが車いすに 交換されました！

社協ではみなさんのご協力で集められたリングプルを、車いすに交換しました。ありがとうございます！車いす1台と交換するのに必要なリングプルはなんと約700kg。多くの方のご協力により、今回は一気に5台！3500kgのリングプルと交換しました。これで社協でのリングプル収集による車いすは12台目となります。

現在社協では、今回入荷分も含め全部で84台の車椅子があります。この車椅子は、市内にお住まいの方ならどなたでもお貸しすることができます。通院や旅行など、一時的に車いすが必要となる方を対象に無料でお貸ししています。また小・中学校で行っている福祉の総合学習などでもこの車椅子を利用しています。

収集する活動は地道ですが、たくさん集まると貴重な財源になり、環境に優しいリサイクル活動にもなります。これからもリングプル収集活動にご協力をお願いいたします。



協力ありがとうございます

車いすは社会福祉協議会の他に、
以下の場所で貸し出ししています。

- ・各出張所（大曲・西部・西の里）
- ・中央公民館
- ・団地住民センター
- ・夢プラザ
- ・エルフィンパーク市民サービスコーナー



梅	白	蝦	車	急	救	益	留	鉄
竹	夷	虎	龍	助	蒟	置	子	板
松	林	角	隊	台	場	蒨	蒲	焼
阪	散	地	望	衛	贅	銚	芋	北
牛	球	展	軽	日	自	沢	極	豪
儀	驒	井	戸	水	庵	星	品	雪
祝	沢	飛	転	漬	本	収	穫	量
御	行	淡	回	湯	納	身	勝	手
機	路	商	布	庫	金	貸	播	盆
島	濯	院	人	倉	融	酒	太	鱈
器	面	洗	顔	貸	業	鼓	太	和

無作為に並んだ漢字から三文字熟語を探し出そう。
たて・よこ・ななめ、どの方向からでも読めます。
たくさんさんの三文字熟語が隠れていますよ。

藤川清志さん作

脳ト

民生委員

星槎道都大学ボランティア研究部

じゃがいもの編集を担当している
星槎道都大学ボランティア研究部
の活動を紹介します！

記：萬/レイアウト：兎玉

📢 「いっちょまえ」への道 (社会福祉学科のブログで特集されました。よろしければQRコードからご覧ください。)

私たちは、社会福祉士、精神保健福祉士、教員、保育士を目指し日々勉強に励んでいます。

専門職として、一社会人として、一人の人間として、多くの経験を出来るように、私たちの成長を発信し、学生のモチベーションを高める活動として始めました。

★ 初回に特集された社会福祉学科 石塚耀くんに感想を頂きました！

<前編>

<後編>



正直、嬉しかったです。星槎の学生として、仲間作りを頑張りたいという気持ちが強くなりました。



📢 新入部員インタビュー

学科・名前

- ①「ボランティア研究部に入ろうと思ったきっかけは？」
- ②「どんなボランティアをしてみたい？」
- ③「ボランティアを通して、自分はどのようになりたい？」

社会福祉学科 齋藤帆乃香さん

- ①人との関わりを学ぶため
- ②地域との関わりを大切に、イベントをしたい
- ③人との関わりについて学び、良い先生になりたい

社会福祉学科 長谷川朝陽くん

- ①高校でもボランティア部に入っていたから
- ②人と接するボランティアをしてみたい
- ③様々な人と接することができるようになりたい

経営学科 高島光太郎くん

- ①以前からボランティアに興味・経験があり、継続するため
- ②直接地域の人々に関わることが出来る活動をしたい
- ③自分の中にある差別や偏見を理解したいと考えている

📢 部員からの一言 (テーマ：ボラ部に入部しようと思ったきっかけは?)

デザイン学科・兎玉侑佳さん

きっかけは部活紹介です。元々ボランティア活動が好きで、この部活があることを知り、入部しました。

社会福祉学科・千葉ゆかさん

コロナ禍だからこそ繋がりを絶やさなためにボランティアに参加して行きたいです。

社会福祉学科・岡橋奈生さん

ボランティアに参加することでコミュニケーション能力の向上や将来の自分に活かせると思い、入部しました。

社会福祉学科・土橋羽藍さん

きっかけは、身近なボランティアを実際に経験してみたいと興味湧いたからです。

社会福祉学科・加藤亜純さん

きっかけは、「認知症カフェ」という取り組みを行っていることに、興味を持ったからです。



✍ 編集後記

ある新聞で、「Nothing about us, without us」(私たちのことを、私たち抜きで決めないで)という言葉を目にしました。ボランティアが主役なのか、参加者が主役なのか？この言葉はボランティアをする上では大切な言葉であると思いました。この言葉から、自分が行ったボランティア活動を振り返るのも一つですね。

発行 北広島市社会福祉協議会
ボランティアセンター
住所 北広島市栄町1丁目5番地2
北広島エルフィンビル2階
TEL 011-372-1698
FAX 011-372-1704
URL

<https://www.shakyo.or.jp/hp/34/>

編集 星槎道都大学ボランティア研究部